

# なかつか 亮



品川区新年度予算案が発表

## 3施設目の特養ホーム増設が具体化 27年秋開設予定

その他に...

区議会海外調査費は計上されず(昭和63年以降初)

防災対策に追加策(防災ラジオ購入助成、津波避難計画、福祉避難所備蓄品など)

品川区24年度新年度予算案について、1月31日に会派説明会が行われました。この中で、特養ホーム増設計画の具体化や区議会海外調査費の未計上、防災対策の追加など住民要望が反映した事業と共に、木造住宅耐震化事業は昨年度と同レベル。新たに品川駅南地区での開発予算が計上されるなど、重大な問題も示されました。詳細は2月2日にプレス発表にて、いよいよ区議会予算議会の開幕です。予算案を十分に調査・分析し、いのち・暮らし優先の品川区政を求め頑張ります。

「消費税上げて、年金下げる」などと暮らし破壊の暴走政治が加速。また3・11大震災の被災者支援策と合せ、首都直下型大震災に向けた防災計画の充実は待たなれません。今こそ住民の、いのちと暮らしを守る福祉と防災対策を優先し、内需主導の地域経済活性化へ全力を注ぐべき時です。

新年度予算案について、まずは住民要望を反映した事業をいくつか紹介します。

- ◆幼稚園保護者負担軽減へ所得制限緩和
- ◆発電機能付き防災ラジオ購入費助成(町会長や民生委員、消防団員などへ無償貸付、高齢者・障害者・一般区民へ購入費一部補助)
- ◆平塚橋会館における特養ホーム建設の基本計画策定(特養ホームは100ベツ

- ド程で平成27年秋に開設予定。ショートステイも。区営住宅は同規模の建て替え)
- ◆福祉避難所に備蓄品(食料品、生活必需品、仮設トイレ、アルミマット等)
- ◆家具転倒防止助成の対象者拡大へ。
- ◆障害者歯科検診(20歳〜30歳の歯科検診が無料に)
- ◆品川保健センターに、帰宅困難者用の備蓄倉庫設置へ

## 一面の続き

- ◆三ツ木保育園の屋上・壁面緑化実施
- ◆雨水利用タンク設置
- ◆若者就業支援へ今年秋に中小企業センター内に品川ハローワークを移転。支援策を検討。
- ◆商店街イベント資金貸付が拡充
- ◆被災地観光ツアー事業が継続
- ◆五反田駅自転車駐輪場が増設（135台分）
- ◆光学通りにて自転車走行レーンの整備へ
- ◆私道整備事業予算増
- ◆津波対策（避難ビル、避難ルート、ハザードマップ作成）
- ◆海拔表示板設置
- ◆りんかい線大井町駅点字ブロック改善
- ◆特定緊急輸送道路で建築物耐震化助成拡大

- ◆小中学校の非構造部耐震（天井やバスケットゴールなど）の点検
- ◆区営住宅耐震化推進
- ◆区議会海外調査費は未計上（当初予算では昭和63年以降初です）

## 開発予算推進

予算案をざっと見限り、大きな問題の一つが開発予算です。木造住宅耐震化は拡充に向けた見直しが表示されましたが補助事業は昨年度と同レベル。一方で大崎・武蔵小山・目黒駅前の大型開発を加速させ、リニアカー整備や羽田空港の国際化を受け、新たに品川駅南口周辺での巨大開発計画を計上しました。いよいよ予算議会が始まります。厳しくチェックしたいと思えます。

なかつか亮

区議会予算議会は2月22日から3月23日までの約1ヶ月です。議会傍聴を

## お知らせ

# 引き続き被災地支援を

日本共産党・民青の共同プロジェクト

## その1 第3期学生ボランティアワゴン

- ①2月27日（月）発～3月2日（金）夜着
- ②3月26日（月）発～3月30日（金）夜着
- ③日程フリー 現地に各自で

ワゴン車出します  
宿泊所もあり  
参加費6000円

●宮城県石巻市内の若者ボランティアセンターを拠点に支援を行います  
（日本共産党宮城県東部地区委員会救援センターと民青同盟との共同センター）

## その2 お米プロジェクトにご協力を

東京で募金を集め、東北産米を購入。仮設住宅へ直接お届けします

- ①お米募金への協力 ②未開封米の提供 ③現地お届けスタッフ

振込先：郵便振替 00160-4-413357（民青同盟東京都委員会）

※必ず通信欄に「お米募金」と付記してお振込ください。

事務局 民青同盟東京都委員会（渋谷区代々木1-44-11 3階）

連絡先 090-9101-1484 田川まで お気軽にご連絡を！！



詳しい情報は←  
ブログに掲載

## 次回の「気軽な町の無料法律相談会」のお知らせ

2月17日（金） 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所  
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください  
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**